

【申し合わせ事項】

2021年（令和3年）度版

《全般》

1. 社会人チームとして当連盟にふさわしくないと理事会より判断されるチームは、当連盟より除名する可能性がある。
2. 社会人らしい試合態度、会場美化に協力を行う。（ゴミの持ち帰りは徹底する）
3. ゲーム中に起こる障害はそのチームの一切の責任とする。（スポーツ安全保険等に必ず加入しておくこと）
4. 全会場禁煙とする。但し、喫煙所が設けてある場合は喫煙所でのみ喫煙可とする。違反が発覚した場合には、該当全チームに処分を検討する。
5. 各チームは会場へ到着後、会場責任者へJBAメンバーID一覧の提出と到着報告を行う。
6. 試合開始時間を厳守すること。ゲーム開始時刻（T0・レフリーも同様）を過ぎた場合は、没収ゲームとし、対象チームは処分を検討する。
7. 原則、日程の変更・延期は不可。（考慮が必要な場合、競技委員会に連絡を行う）
8. レフリー・T0の担当チームは、該当試合の開始30分以上前に到着する。試合開始時刻に遅れた場合は、会場責任者に負担金を支払う。（6,000円/1ゲーム）
9. 移籍登録は、社会人連盟内での移籍を年度内1回のみ認める。teamJBAにて手続きを行う。
10. 2021年（令和3年）度は、交流戦とし順位決定は行わない。
11. チーム名の変更は認めない。（企業名が変更になった場合等は除く）

《競技》

1. 組み合わせ左側のチームがオフィシャルに向かい右側ベンチとし、ユニフォームは淡色（白色）とする。（希望があれば、チーム間にて話し合い変更も可）
2. 各チームは、ユニフォームの濃・淡（白色）を用意する。
3. ルールについては、2021バスケットボール競技規則および、熊本県社会人バスケットボールリーグ連盟特別ルールを適用する。
4. E級以上のコーチライセンス取得者がベンチで指揮すること。
5. 入墨、タトゥー等について、テーピング、インナー、サポーター等で隠すなどの対応を行い、見せないように努力すること。できない場合は事前に連絡し理事会の承認を得ること。

《審判》

1. チームは帯同審判（D級以上のライセンス取得者）を2名以上登録する。
2. 審判は2名または、3名（担当チームでの協議）のライセンス取得者で行う。チームの登録の審判で担当できない場合は、当該チームで同等以上の審判を準備する。
3. 審判のユニフォームはJBA公認の審判用のシャツ、黒色の長ズボンとする。また、JBA公認の「セカンドユニフォーム」も可とし、どちらの場合も必ずJBA公認のワッペンを着用する。非着用の場合は制裁金を課す（10,000円/人）
 - ・セカンドユニフォームの使用期限は、会場毎に室温等条件が異なるため制限しない。
 - ・審判用のシャツ、黒色の長ズボンとセカンドユニフォームが上下異なっても可とする。
 - ・審判用のシャツおよび、セカンドユニフォームの下に着るインナー等については、はみ出る物の着用は不可とする。（サポーターは除く）
 - ・担当するクルー（2名ま3名）で、審判用のシャツ、黒色の長ズボンとセカンドユニフォームが不揃いの場合も可とする。